



この小冊子から5冊を、

できれば10冊程度読んでほしいと願っています。



中学生時代の著者

山田利行・編著（ヒントボックス）

二〇〇五年七月

第1版

本も、おもしろい！

中学生向け読書案内 34プラス6

読んで ビンゴ!

縦横一列に並べよう

虚空の旅人 ◎○△×? 年 既読 月 日	砂鉄と じしゃくのなぞ ◎○△×? 年 既読 月 日	14歳からの 哲学 ◎○△×? 年 既読 月 日	すずめの あだうち ◎○△×? 年 既読 月 日	ツバル ◎○△×? 年 既読 月 日	サトウキビ畑 のカニア ◎○△×? 年 既読 月 日
パンドラ ◎○△×? 年 既読 月 日	ピパルクと イルカたち ◎○△×? 年 既読 月 日	いのちの 地図帳 ◎○△×? 年 既読 月 日	「注文の多い 料理店」の CDを聞きま したか? ◎○△×? 年 既読 月 日 ○ー聞いたら	小さな魚 ◎○△×? 年 既読 月 日	皇帝の 新しい着物 ◎○△×? 年 既読 月 日
花よりも 小さく ◎○△×? 年 既読 月 日	刑務所 の中 ◎○△×? 年 既読 月 日	ちゃんと話す ための 敬語の本 ◎○△×? 年 既読 月 日	てぶくろ ◎○△×? 年 既読 月 日	原爆の絵 ◎○△×? 年 既読 月 日	ピカソ ◎○△×? 年 既読 月 日
天のりょうし オリオン ◎○△×? 年 既読 月 日	アマガエルと くらす ◎○△×? 年 既読 月 日	漁師と魔神 ◎○△×? 年 既読 月 日	太平洋 ひとりぼっち ◎○△×? 年 既読 月 日	クジラと 少年の海 ◎○△×? 年 既読 月 日	ヒジリオオ フンコロガシ ◎○△×? 年 既読 月 日
イチロー ◎○△×? 年 既読 月 日	解剖学教室へ ようこそ ◎○△×? 年 既読 月 日	たたかいの人 ◎○△×? 年 既読 月 日	嵐の大地 パタゴニア ◎○△×? 年 既読 月 日	おそらに はては あるの ◎○△×? 年 既読 月 日	ワハハ先生の からだの話 ◎○△×? 年 既読 月 日
ツバメ飛ぶ ◎○△×? 年 既読 月 日	木の本 ◎○△×? 年 既読 月 日		グリズリー ◎○△×? 年 既読 月 日	ポケット 詩集 ◎○△×? 年 既読 月 日	注文の多い 料理店 ◎○△×? 年 既読 月 日
どんなに きみがすぎだか あててごらん ◎○△×? 年 既読 月 日	ガンピーさんの ふなあそび ◎○△×? 年 既読 月 日	ヘスースと フランシスコ ◎○△×? 年 既読 月 日	ライオンと 魔女 ◎○△×? 年 既読 月 日	シエラレオネ ◎○△×? 年 既読 月 日	ナゲキバト ◎○△×? 年 既読 月 日

作品名は、無作為(でたらめ)に並べています。

読んだら、日付を記入しましょう。(既読=過去に読んだ)

◎めっちゃおもしろい ○おもしろい △まあまあ ×いまいち ?わからん

この小冊子には「おもしろい」本がいっぱい載っています。といつても、あなたにおもしろくても、ある人には期待はずれかもしれません。ですから百パーセントは無理でも、より多くの人に、（特に、まだ本のおもしろさを体験できていない人に）こんな本もあるんだなあと発見できそうなことをめざして、本を選びました。

この小冊子は、いわゆる良書選ではありません。本を読む習慣ができていない人にとつて良書選は、ときに敬遠されがちです。それで、より優先したことは、ページをバラバラめくつて、「読めそう」「読みたい」「なんだろう?」「おもしろそう」という印象です。本を読みたくなる動機づくりがねらいです。

本のおもしろさを知っている人は本を読みたくて本を読む時間をつくろうと努力するでしょう。でも、忙しくて読む時間がなくて読む機会をうしなっている人、まだ本のおもしろさに気づいていない人に、「本も、おもしろい!」と伝えたいために、この小冊子を編みました。

この小冊子は、おもに中学生を読者の対象としています。が、関心のある向きは年齢を問わずご活用くだされば幸いです。

「目次」

作品名(書名)の五十音順
作品名上の数字は掲載
ページ

一冊の本で、独立して読
める部分を「作品名」と
しました。この場合は、
『××』に書名を表示し
ています。



プリムラには「初め」の意味が
含まれます。

春の初めに咲くので、
「はへらそでつ」の名も、
読書の動機づくりが
ねらいです。

◆プリムラ・ブックス(34点)

- 1 アマガエルとくらす
- 2 嵐の大地パタゴニア
『グレートジャーニー』
- 3 イチロー
- 4 いのちの地図帳
- 5 おそらにはてはああるの？



- 6 ガンピーさんのふなあそび
- 7 木の本
- 8 クジラと少年の海
- 9 グリズリー
- 10 刑務所の中



- 11 原爆の絵ナガサキの祈り
皇帝の新しい着物
『アンデルセン童話集』

- 12 虚空の旅人
- 13 砂鉄とじしやくのなご
- 14 サトウキビ畑のカニア



- 15 シエラレオネ
すずめのあだうち
『日本のむかしばなし』

- 16 たたかいの人
- 17 ちゃんと言話するための敬語の本
- 18 注文の多い料理店
(参考図書『読み語り絵本100』)



「本も、おもしろい！」と感じたら、「アンカーブックス」から1冊でも2冊でも読んでみませんか。これらを読みこなせば、本はあなたのよきパートナーとなることでしょう。
アンカー ⇨ 最終走者のこと



- 27 ピカソ
- 28 ヒジリオオフォンコロガシ 『ファール昆虫記』
- 26 パンドラ 『ギリシア神話』
- 29 ピパルクとイルカたち
- 30 ヘスースとフランシスコ



- 21 ツバル
- 22 てぶくろ
- 23 天のりょうしオリオン『星と伝説』
- 24 どんなにきみがすぎだか あててごらん
- 25 花よりも小さく



- ◆アンカー・ブックス(6点)
- 36 解剖学教室へようこそ
- 37 14歳からの哲学
- 38 太平洋ひとりぼっち
- 39 小さな魚
- 40 ツバメ飛ぶ
- 41 ナゲキバト



- 31 ポケット詩集
- 32 ライオンと魔女 『ナルニア国ものがたり』
- 33 漁師と魔神 『アラビアン・ナイト』
- 34 ワハ先生のからだの話



『アマガエルとくらす』

たくさんのふしぎ傑作集

ISBN 4-8340-1908-X

やまうちよしこ かたやまけん

山内祥子 / 著 片山健 / 絵 2003年

ふくいんかん

福音館書店 1300円+税 B5サイズ 40ページ

その名前は、デブちゃん。

農村の一軒家。ある日の台所、窓辺の流しに一匹のアマガエルがいました。カエルは、毎日毎日ずっと流しにいたんですって。ときには洗面所の中にいたこともあったが、おおかたは流しのふちにじっとしていたんですって。その夏は、ちよつと変わったカエルと思ったくらい。

☆

年が明け二年めの五月、また外から一匹のアマガエルが飛び込んできました。手のひらにのせても逃げない。ようじの先のハエを、カエルはパクリと食べる。三年めの五月、またまた現れるのです！こんどは二匹になりました。秋深くなっても二匹のカエルは

外へ帰る気配がありません。カエルの「親」になってしまった著者山内は、どのように飼えばいいのか、勉強を始めたのです。

観察力もついてきました。

雨がふる前、カエルの体がとてもしめります。大工さんたちの「トントン」という金づちの音に合わせて、遠くで聞こえる子どもたちの遊び声に合わせて、カエルは「カカカカ……」と鳴き出します。

☆

ところで、初めての冬を水槽で越したとき、先にこの家を訪れたカエルは死んでしまいます。残った一匹に名前がつけられました、「デブちゃん」。デブちゃんは、こうして十四年間、家族の一員になりました。





『嵐の大地 パタゴニア』

グレートジャーニー 人類5万キロの旅 全15巻の第1巻め

ISBN 4-338-12401-6

せきのよしはる

関野吉晴 / 著 1995年

こみね

小峰書店 1300円+税 A5サイズ 119ページ

じふぶき ゆきけむり たつまき
地吹雪・雪 煙・竜巻・横なぐりの雨

人類の祖先誕生は何年前でしたか？

気の遠くなるほどのむかしだけど、

この地球でその人類が誕生したところは、東アフリカといわれています。

二足歩行を始めた人類は食糧を求めてゾウなどを追いかけていくうちに、大陸をわたり海を越え（どうやって越えたのでしょうか）、なんと、アフリカ↓アジア↓北アメリカ↓南アメリカまでたどり着いたのです（途中枝分かれしてヨーロッパに行ったグループや、アフリカにとどまったグループもありました）。

☆

この本の著者＝関野は、人類の軌跡を自分の足でたどる冒険の旅を始めま

した。これが「グレートジャーニー」です。なんかかっこいい響きですね。

ただし、出発地は南アメリカ最南端です。つまり、逆コース。

長い探検歴をもつ関野は、南アメリカに二〇年かよいつけていました。南アメリカは「ぼくの発想の原点」というのが理由です。

☆

南極に近い南アメリカ大陸の南端地域を「パタゴニア」といいます。

二〇〇キロの海上走行、七〇〇キロの自転車走行、そして、徒歩二〇〇キロの氷河縦断。暴風の吹き荒れる大地で関根さんは困難をきわめます。これからの長い長い道のりを暗示しているようです。

♣



『イチロー』

火の鳥人物文庫

ISBN 4-06-271204-0

さとうけん
佐藤健 / 著 2000年

講談社 660円+税 新書サイズ 183ページ

練習は「目的をもった遊び」

日本人でイチローの名を知らない人はいないのでは？と思うほどに有名になりましたね。そう、大リーガーのイチロー選手の物語です。

☆

イチローの才能を最初に見いだしそれを育てたのは、イチローのお父さんでした。

イチローは押しつけをきらい、父はそれをくみとって、父と子の野球は「目的をもった遊び」だったそうです。

一年三六五日のうち三百日は通ったバッティングセンターでの練習を、イチローは「まあ、勉強に疲れたときの気分転換の場所でしょうか」と、トボ

けて話しています。

ピッチングマシンのいちばん速い球は一二〇キロ。小学六年生の終わり頃にはこれも打ちこなし、お父さんは「もう少し速い球に改造できませんか」とバッティングセンターに相談しています。そして、イチローが来る日は強いバネに取り替ええたんですって。

☆

この本は、「イチローははたしてアメリカの大リーグへいくのだろうか」で終わっています。今よりもずっと若いイチローの話ですから、中学生のみなさんの年頃に近いですよ。

野球が好きな人はもちろん、関心がなくても読んで楽しい本と思います。





『いのちの地図帳』

ISBN 4-7762-0173-9

NHKスペシャル「データマップ63億人の地図」プロジェクト/編

2004年

アスコム 1600円+税 B5サイズ 141ページ

見えなかったものが、見えてくる。
気づかなかったことに、気づかされる。

世界地図あるいは日本地図が色分けされ、ひと目で「ああ、そうなんや」と、何かがわかるデータブックです。

では、14ページ「世界の平均寿命」を開いてみましょう。日本の平均寿命は八一・九歳で世界第一位。濃い青色で塗られています。一方、濃いオレンジ色は平均寿命が三〇歳代です。シエラレオネが三四・〇歳、レソトが三五・七歳、ジンバブエが三七・九歳。いずれもアフリカ大陸の国です。アフリカは北端にある一部の国々を除いてほとんどがオレンジ色です。どうしてこんなに差が開いてしまったのでしょうか？

42ページ「世界の肥満率」を開く

と、肥満大国でもあるアメリカが濃いオレンジ色です。

「世界の自殺率」では、日本は十
一番目に多く濃いオレンジ色です。

国内に目を向けてみます。

「日本の平均寿命」で長寿第一位は沖縄県豊見城市とみくすくで八四・〇歳。沖縄県は長寿で知られていますが、「日本の肥満」「日本の四〇代男性死亡率」と見ていくと、肥満度一位は沖縄で、沖縄の若年男性じゃくねん死亡率が高いことも明らかになります。長寿神話が崩れつつあることもまた事実なのです。

☆

興味をひくテーマを手始めに、地図の比較やそれぞれの数字の意味をじっくり考えてみたいものです。





『おそらに はては あるの？』

ISBN 4-472-40301-3

さじはるお いざわようじ
佐治晴夫 / 文 井沢洋二 / 絵 2003年

玉川大学出版部 1000円+税 B5サイズ ページ表示なし

空は限りなく青く、また暗い。

この本はもともと五歳程度の子ども向けに作られました。えーっ、そんな小さな子どもに説明できるの！ この質問は、「なぜ夜は暗いの」に答えるのと同じことになります。

☆

さて、この本を読めば、あなたもわかるでしょうか？

はい、きつとわかります。でも一つ条件があります。それは、書かれていますことのひとつひとつをしつかり読んで、納得できるまで、よく考えることです。サツと読んで、ハイ、ワカリマシタ、という本はないでしょうし、それでは考える楽しみがないというものです。

この質問の回答は、一八二六年、ドイツの天文学者、H・オルバーズという人が考えたもので、「オルバーズのパラドックス」として有名なのだそうです。「答え」は楽しみのために隠しておきますが、宇宙は今も膨張しているという天文学的に重要な理論と結びつのです。膨張しているということは、過去は縮まっていたということですね。「ビッグバン」という言葉で知られる地球誕生物語に結びつきます。

☆

「お空に果てはあるの？」は、じつは宇宙の誕生の秘密を解くカギにもなるのです。

さあ、「はて」はあるのかなのか、読んでみましょう！





『ガンピーさんのふなあそび』

ISBN 4-593-50030-3

みつよしなつや

ジョン・バーニンガム / 作 光吉夏弥 / 訳 1976年

ほるぷ出版 1200円+税 大型変型 縦26×26cm 32ページ

「けんかさえしなけりゃね」

登場する人物と動物たちを、出てくる順番に、まずご案内しましょう。

ガンピーさん、こども女の子と男の子ひとりずつ、うさぎ、ねこ、いぬ、ぶた、ひつじ、にわとりが二羽、こうし、やぎ。

☆

ガンピーさんは男です。おじいさんよりは若そうなおじさんです。舟を一つ持っていました。家は川のそばにありました。

ある日、舟で出かけようとする、こどもたちが「つれてつて」と言ったので「けんかさえしなけりゃね」と条件付きで乗せました。

次に「とんだりはねたりしなけり

ゃね」の条件付きで乗ったのはうさぎです。

こんなふうになんか条件付きで乗りました。騒がないで静かにしておく、というものでした。小さな舟にこんなにたくさん乗って、さあて約束は守れるのでしょうか？

☆

とうとう騒いでしまい、舟はひっくりかえってしまいます。でもガンピーさんは、ひと言も文句を言いません。ぬれたからだがかわいたら、「そろそろおちやのじかんだから」と、楽しい食事をするのでした。

☆

ガンピーさんはどうして叱らなかつたのでしょうか。だって、約束を守らなかつたのですよ。



『木の本』

ISBN 4-8340-0678-6

たかもりとしお はぎわらしんすけ
高森登志夫 / 絵 萩原信介 / 文 1986年

ふくいんかん
福音館書店 1600円+税 大型変型 縦31×23cm 68ページ



つづみ
堤に残る ふるさとの木 …明石川 / 神戸市西区
(『木の本』にこの写真は載っていません)

ているようで、
さわつてみた
かなります。
あまりにそつ
くりだから、
ひろつた葉っぱ
と照らし合わ
せば、木の名
前がわかるか

草や木の名前を覚えたい、そう思う人は多いようです。草はともたたくさんの種類がありますが、「木」だったらそれほどありません。近くの公園や里山さとやまの大きな木だけなら一〇か二〇覚えれば、うんと「木」が身近になるでしょう。ちよつと大きいですが、この本を持って出かけますか？

☆

木を覚える早道は、まずよく知っている木を、もう一度この本で確かめる。次に、植物園に出かけるか、木をよく知っている人から観察のポイントを学ぶ。この本の解説は詳しいのでこれ一冊マスターすれば、木がおもしろくなります！



この一冊で、木がおもしろくなります！

もしれませんよ。





『クジラと少年の海』

ISBN 4-652-01132-6

こじまこうたろう えがみともこ
小島曠太郎 / 著 江上幹幸 / 写真 1997年

理論社 1400円+税 A5サイズ 190ページ

「とにかくアニ、クジラ一頭を
しとめるのは、大変なことじゃよ」

(老ラマファの言葉 36ページ)

アニは小学六年生の男の子。将来の夢は、おとうさんのようなラマファになること。この本は終始、アニの言葉で語られます。

ラマファとは、泳ぐクジラにモリを打ちこむ猟師のこと。巨大なクジラをまのあたりにすると、経験を積んだラマファでも足がすくむ。クジラの尾びれに打たれると命を失うし、木造船プレダンも破壊されてしまう。なぜそんな危険をおかしてまでクジラをとるのでしょうか。

☆
村の人々の主食はトウモロコシです。

けれど、村には農地がないため生産できないのです。クジラの肉と交換して手に入れるのです。一度に二頭のクジラが捕れることもあれば、何か月も捕れないことがあります。飢え死にしないためにクジラ漁があり、クジラを射るラマファは村の勇者なのです。

☆
ある日のこと、赤ん坊クジラを射止めたそのとき母クジラがおこり、猟師たち三十四人が遭難します。水も食糧もない八十五時間後、奇跡的にオーストラリア客船によって救出されるのですが、漂流する猟師たちの描写が圧巻で、心打たれます。

☆
村の名前はラマレラ。赤道に近い南国の島。実話をもとにした物語。



『グリズリー』

ISBN 4-582-76450-9

ほしのみちお

星野道夫 / 著 2002年

平凡社 1200円+税 小型変型 縦16×11cm 104ページ



本書の表紙
写真は、授乳中の母グマ

極きよくほく北の四季に生きるグリズリー

星野道夫は大学生のとき東京に住んでいました。通学の電車で揺られていたそのとき、《北海道のヒグマは、倒木を、いま、乗り越えたかもしれない》——の思いが頭をかすめたそうです。北海道への憧れは、やがて、より原始性を秘めているアラスカへ向いてゆきました。

アラスカで子グマたちが母グマの乳を飲んでいるとき、わたしたちは

何をしているでしょう。時差を考えに入れると、すやすや眠っているのでは

ようか？ 産卵のために、夏、サケは川をさかのぼってきます。極寒のそして長い冬を越すために、グリズリーは数キロもの大きなサケを捕食し脂肪を貯えます。星野のカメラはその瞬間を鮮やかにとらえています。水しぶきがあがり、水滴は光を反射して白く輝いています。レンズの焦点距離は三〇〇ミリあるいは六〇〇ミリ。かなりの至近距離で撮っていると思われます。こわくないのでしょうか？

日本にとっては暑い夏。夏休みのさなか、アラスカで起きているかもしれないその瞬間を、こうした写真集を手がかりに想像してみるのもいいでしょう。地球は広い。





『刑務所の中』

ISBN 4-88379-065-7

はなわかずいち

花輪和一 / 著 2000年

せいらんこうげいしゃ

青林工藝舎 1600円+税 A5サイズ 239ページ

漫画家のリアルなムシヨ暮らし

刑務所って、どんなところでしょう？
お世話になりたいところではないでしょうが、知らない世界はちよつびりのぞいてみたい、そんな気持ちにもなりますね。

☆

この漫画の作者〓花輪は、一九九四年一二月八日、銃刀法等の違反容疑で北海道警に逮捕され、その後、懲役三年の実刑判決を受けました。
漫画家だったものですから、刑務所のなかやその体験をじょうずに漫画で再現してくれています。

☆

さて、「悪事をはたらいたのにこんないい生活していいのかな」と、花輪

はつぶやきます。食事がよかったそうです。カレー、トンカツ、野菜サラダ、焼き魚、おでん、ラーメン、卵焼き、シューマイ、白菜キムチ、等々。

仕事は、病院でもらう薬を入れる袋作りや、木製ティッシュペーパー入りの彫刻装飾など。

「こういう作業はなかなかおもしろくて好きだな」「今日中に三百枚は作るぞ」と、袋貼りに精を出す花輪。

朝起きて寝床をしまい、作業をし、体操をし、夜は九時就寝。毎日毎日同じ生活の繰り返し。

出所できる日まであと何日？カレンダーにしろしを入れて暮らす。いざ出所が間近になると不安になる受刑者。刑務官の表情が終始きびしく、やつぱり居心地は……。





『原爆の絵 ナガサキの祈り』

ISBN 4-14-080803-9

NHK長崎放送局 / 編 2003年

NHK出版 1200円+税 小型変型 縦17×18.5cm 109ページ

目をそむけることなく、
見なくてはならないときもある。

NHK長崎放送局が市民に呼びかけて市民が描いたあの日のナガサキ。あの日は、一九四五年八月九日。その日の午前十一時二分、長崎市民の頭上に閃光が走った。三日前の広島に続く二発目の原爆被爆でした。

☆

ここに描かれている絵がとてもかわいのは、実際にあったことだからです。

原子爆弾の光をその目でみた人、燃えさかる町を歩いた人、焼け跡で家族をさがした人、助けたくても助けられなかつた人、そういう人たちが、脳裏に焼きついた「記憶」を呼び覚まして、絵に描いたのです。

絵には短い文章が添えられています。その一つを読んでみましょう。

——被爆し運ばれてきた人々は「水をくれ」と叫んでいた。水を与えようとすると軍医が言った。「水をやれば死ぬ」。翌朝、ようすを見に行くと近くの川でみな折り重なって死んでいた。腹いっぱい飲ませてあげたかった。

☆

あなた自身が、あなたの家族が、あなたの友人が、あなたの愛する人が、この絵のなかにいたとしたら……。そんなふうに見て欲しいと思う。

☆

この本と同じく市民の絵を集めた、次の本もあることをお伝えしておきます。『原爆の絵 ヒロシマの記憶』(NHK広島放送局編 NHK出版発行)。





書名『アンデルセン童話集 1』
収録作品より「皇帝の新しい着物」

岩波少年文庫

ISBN 4-00-114005-5

おおはたすえきち

大畑末吉 / 訳 2000年

岩波書店 680円+税 新書サイズ 245ページ

「存じ!」はだかの王さま

一時間ごと着がえるほどに着物の好きな王さまがいました。

そこへ、ばか者には見えず、りこう者だけに見える服を作つてみせると言いました。王さまは「それはおもしろい着物だわい」とさつそく作らせました。ぺてん師ははたの前でせつせと働くふりをしましたが、縦糸も横糸も一本も使いませんでした。

☆

仕事の様子をけらいが見に行きましたが、はたの上には何も見えませんでした。しかし、ばか者と呼ばれてはたまりません。王さまにはさも美しい着

物ができつつあると報告したのでした。ほかのけらいが見ても同じことを言いました。いよいよ王さまの行列の日です。

町の人びとも口々に美しいと言いました。

☆

そこへ、ひとりの子どもが「なんにも着てやしない」と言ったのです。それからやつと町の人びとも、王さまはなにも着ていないと口々に言うのでした。王さまは行進をやめるわけにいかなくて、そのまま歩きつづけました。

☆

この本には、このお話のほか、「おやゆび姫」など十一話が入っています。気が向いたら、ほかのお話も読んでみてください。 



『虚空の旅人』

ISBN 4-03-540270-2

うえはしなほこ さたけみほ
上橋菜穂子 / 著 佐竹美保 / 絵 2001年

かいせいしゃ
偕成社 1500円+税 A5サイズ 358ページ

もう止まらない、おもしろさー！

新ヨゴ皇国の皇太子チャグルと星読

博士シユガは、国境を越えて十二日目、
やつと「望光の丘」に達しました。

「望光」は「サンガル」と読み、そ
の地の国の名をあらわしていました。

サンガル国では新しい王が即位する
儀式が今まきに行われようとしている
のでした。即位式には、チャグルをは
じめ隣国の賓客が招かれていました。

☆

サンガルを統治する王家は勇壮な
海賊でした。それを誇るべく巨大な銚
が宝物館に納められ、ふたりいる王子
の次男タルサンは、その銚打ちの型を
披露することになるのですが……。

☆

一方、サンガル国よりはるか南方の
タルシユ帝国は、呪術を使って即位式
に侵入していました。

タルサン王子は呪いをかけられ、銚
は即位するはずだった兄カルナン王子
の肩を射抜きました。

タルサンの死刑はまぬかれないうこ
ろでしたが、チャグルとシユガは呪い
を見破り、タルサン王子の救出に向か
います。

チャグルとタルサン、奇しくも同い年
一四歳でした。

☆

陰謀を知ったからにはそれを見殺し
しない！ 皇太子という我が身をふり
かえらず突き進むチャグル——は、か
っこいいよ！





『砂鉄とじしゃくのなぞ』

ISBN 4-7735-0154-5

いたくらきよのぶ

板倉聖宣 / 著 2001年

仮説社 2000円+税 A5サイズ 111ページ

石はじしゃくにくつつくか？

板倉聖宣は「いたくら・きよのぶ」

と読むのですが、「いたずら・きよのぶ」という別名を持ち、「いたずら博士」とも言われています。「仮説実験授業」という教育技術で有名な人です。

私はこの著者の公開授業を受けたことがあります。さあ今から始まるぞ、その開口一番、いたずら博士はこう言いました。「わたしは、ていこくしゅぎしゃです」。一瞬ぎよつとして驚きました。「帝国主義者」なんて、のつけから言うからです。すると、黒板に向かって「定刻」と書きました。空席が目立つ教室だったのですが、今すぐ始め

るといふ宣言だったのです。こんなふうに、たいそう「いたずら」の好きな人です。

☆

ものごとを疑ってみる、自分で確かめるまでは信じない、そういうことを信念にしている人で、仮説実験授業とは、そういうものの考え方を学び、身につける授業です。

☆

さて、この本では、磁石にくつつく石をさがします。そう、石にも磁石にくつつくものがあるのです。石は大地にころがっていますね。大地をうんと大きくすれば、地球の一部、大陸になります。いたずら博士は、やがて、大陸が移動した証拠にであうことになります。





『サトウキビ畑のカニア』

ISBN 4-7743-0763-7

フレデリック・ピシヨン / 作

えんどう うつみひろのぶ
ダニエル遠藤みのり / 訳 内海博信 / 画 2004年

くもん出版 1300円+税 B6サイズ 190ページ

カニアは懸命に吠えて少年を救った

主人公少年ジョエルは、おばあさんちへも学校へ行くときも、サトウキビ畑の道を歩いた。舞台はカリブ海に浮かぶ小さな島(地図を広げて探してごらん。グアドループという島を。見つければたら褒美^{ほうび}をあげたいぐらいの小さな島です)。この島のサトウキビで作られたラム酒は、日本にたくさん輸出されています。

☆

サトウキビは少年や少女の背たけを超え、その景色と自然がドラマを生み出してゆくのです。少女リザと捨てられた犬カニアは、ジョエルの数少ない友達でした。カニアの皮膚病には海水

がきくらしいと、リザとジョエルはサトウキビ畑を抜けて海辺に行ったりしました。

☆

そしてある日、大事件が起きます。収穫前、サトウキビ畑は火を放たれるのですが、燃えさかるサトウキビ畑にカニアがいると思つたジョエルは炎と煙の中へ飛び込んでゆくのです。

焼け野原になった畑にブルドーザーが迫ってきます。カニアは懸命に吠えます。運転手は犬と少年に気づいたのです！そして、救急車を呼ぶのですが、それも「携帯電話」で呼んだのですよ。

☆

とても新しい、そして日本からとても遠い島の、友情の物語です。♣



『シエラレオネ』

副題：5歳まで生きられない子どもたち

ISBN 4-901006-53-3

やまもととしはる

山本敏晴 / 著 2003年

アートン 1500円+税 B5サイズ 70ページ

現地の人たちだけになっても
同じレベルの医療が
維持できるようにしなければならぬ。

(本書より)

シエラレオネはアフリカの西海岸にある国で、大西洋に面し、広さは北海道くらいです。シエラレオネ、シエラレオネ、……、覚えてくださいね。

☆

「5歳まで生きられない」とはどういうことでしょうか？それは、病院がないからです。医師や看護師がいないからです。病気にならずにはむ知識が人びとに少ないからです。どうしてそんなことになったのでしょうか。——戦争があつたからです。

「この国の寿命は25〜35歳で日本人の3分の1。子どもたちは、5歳

の誕生日を迎える前に、3人にひとりが死んでしまいます。」と、この本に書かれています。

自国の人たちだけでは立ち直れないので、世界中の人たちが援助の手をさしのべています。

著者＝山本は「国境なき医師団」という国際組織のメンバーで、医師としてシエラレオネに派遣されました。

☆

山本さんは医師として患者さんの治療にあたります。病院も建てました。しかし、もっと大切なことは援助者がいなくても、その国の人びとだけで医療活動ができるようにすることです。

義務教育がないため体温計のめもりが読めません。だから、体温の測り方から教えることになるのです。





書名『日本のむかしばなし』
収録作品より 「すずめのあだうち」

ISBN 4-931129-83-8

せ た て い じ せ が わ や す お か じ や ま と し お
瀬田貞二 / 文 瀬川康男・梶山俊夫 / 絵 1998年

のら書店 2000円+税 A5サイズ 159ページ

とんとむかし、じいさんは、山へ草刈りに……
むかしある山に、ほらあながあった。……
むかし、さるとひきがえるがおって、ある日、……

この地上に人間がくらしはじめてから、人間どうしや人間と自然とのドラマが数多く生まれてきました。そのドラマをのちの世に伝えて、良きことをなし、悪しきことをのぞく知恵としたのが、今にも伝わる昔話です。

昔話は文字のない世界で生まれました。語られた土地の言葉で話しつがれてきたので、ことの起こり、ことの結末が同じでも、話のすじみちはたくさんのバージョンへ変化があります。それが昔話のおもしろさの一つでもあります。



むかし、川岸あしはらの葦原に一羽のすずめが巣をかけていました。そこへ猿がやってきて、卵を一つくれる、と言う。結局、卵全部のまれてしまったすずめはあだうちにでかけます。

すずめは田んぼから米つぶをあつめ、もちをつくりました。

コロリコロリと、どんぐりがころがってきて、

「せなかへしよつたは、なんでござる。」

「三國一の力もち、」

「一つくれれば、すけもうす。」

すずめがカニで卵が柿だったら、よく知られているさるかにがっせん猿蟹合戦ですね。





『たたかいの人 -田中正造-』

ISBN 4-577-00981-1

おおいしまこと いちかわさだお
大石真 / 著 市川禎男 / 装丁・さしえ 1971年

フレーベル館 1500円+税

A5サイズ 240ページ

正造の怒りはいつも民衆とともにあった

日本地図を開いてみよう。関東平野を流れる利根川を上流へ、ぐんぐんさかのぼってゆくと、栃木県境近くで渡良瀬川に出合います。渡良瀬川に移つてさらに百キロほど、こんどは平野部から山岳へ上りつめると、そこに足尾銅山があります。

明治の初め、渡良瀬川で洪水があるたびに魚が大量死する異変が起きました。流れがゆるくなって堆積した汚泥では作物が実らなくなったのです。村人たちは、これは鉱山から流れ出てくる鉱毒に違いないと確信します。一九〇〇(明治三十三年)二月、沿岸の住民たちは鉱毒被害救済を申し立てるため、東京へ向いました。

しかし、群馬・埼玉県境の川俣で警官や憲兵たちに行く手を阻まれます。

「土百姓、土百姓めが！」と、サーベルをぬいた警官らに暴力をふるわれ、警官らは「ばんざい！」の勝ちどきをあげたのです。(川俣事件)

知らせを聞いてがくぜんとした田中正造は国会の壇上に立ち、「民を殺す」ということは、国家を殺すことである」と、有名な「亡国論」演説を行いました。翌年十月、正造は衆議院議員を辞職。一九一三(大正二年)、死去。

正造が生まれた時は、まだ武士の時代でした。若き日は領主の不正に立ち向かつて牢獄に入れられるなど、不正と闘い続けてきた生涯でした。



『ちゃんと話すための敬語の本』

ちくまプリマー新書

ISBN 4-480-68701-7

はしもとおさむ

橋本治 / 著 2005年

ちくま

筑摩書房 680円+税 新書サイズ 127ページ

敬語を正しく使うと、へんになる!?

敬語には、尊敬・謙讓・丁寧の三種類があります、なんて始まつたら国語の時間みたいですが、この本は、「正しい敬語の使いかたをするなんて、こんなにもへんだ」ということを教える本です。

☆

たとえば、学校の職員室にあなたが呼ばれたとします。

この本では巧みに「敬語」の使い方が説明され、その方法で「正しく使う」とこんなふうになります。先生は目上の人ですから——職員室の床に座つて、そこに手をついて、「お召しによりまして参上仕りましたでございます」

と言わなければなりません。――

☆

いやあ、これはへんですよね。先生もふざけるなと怒りそうです。

では、なぜ書名に「ちゃんと話すため」とあるのでしょうか。それは、昔ほどには敬語を使う必要はないにしても、丁寧に話すには、やはり必要だからです。人と人との間には「距離」があります。ある人と話そうとするとき、その距離を感じる、ときこそ敬語の出番なのです。

☆

著者の橋本治さんは願いをこめて、
《どうか、自分の人生をメチャクチャにしないためにも、「丁寧の敬語を使う必要がある」と思ってください。》と言っています。 



『注文の多い料理店』

ISBN 4-265-07102-3

みやざわけんじ みやざわけんじ わだまこと 和田まこと
宮沢賢治 / 作 和田誠 / 絵 2004年

岩崎書店 1000円+税 A5サイズ 68ページ

『読み語り絵本100』

別冊太陽 2001年 ISBN 4-582-92112-4

平凡社 2000円+税 付録/朗読CD A4サイズ 144ページ

来た人を西洋料理にして、……

物語は次のように始まります。

「ふたりのわかい紳士が、すっかりイギリスのへいたいのかたちをして、ぴかぴかする鉄砲をかついで、白くまのような犬を二ひきつれて、だいぶ山おくの、木の葉のかさかさしたところを、こんなことをいいながら、あるいておりました。「ぜんたい、ここの山はけしからんね。鳥もけものも一ぴきもいやがらん。なんでもかまわないから、早くタンタアーンと、やってみたいもんだなあ。」」

☆

なぜ、外国のそれもイギリスの兵隊のかっこうをしているのでしょう。標的

がないので山をけしからんといって叱っています。ずいぶん身勝手ですね。

☆

やがて、ふたりの紳士は「西洋料理店 山猫軒」という看板を見つけ、店に入ることになりました。ところがここは「注文の多い料理店」なのでした。おいしい料理を注文をするつもりだった紳士は、主人の山猫にたくさんの「ふしぎな注文」をつけられます。なぜでしょうね。

☆

『読み語り絵本100』

(平凡社)の付録に「注文の多い料理店」を朗読したCDがついています。これはすぐれものです。ぜひ聴いてみてください。





『ツバル』

ISBN 4-337-09902-6

えんどうしゅういち

遠藤秀一/著 2004年

国土社 1600円+税 中型変型 縦23×24.5cm 39ページ

海拔一メートルの島国は、いま……。

地図を広げると、オーストラリアの東、ニューギニアランドの北には小さな島々が数多くあります。地図では「点」のようにしか見えない島にも多くの人々が住んでいます。

ツバルはそうした中にある国の名前です。

☆

ツバルの大地は珊瑚さんじょうでできています。海拔一メートル。打ち寄せる波は道路や家が建っている高さと同じだということです。

そんな自然条件ですから、ツバルの人々と海とのかかわりあいは十分に深いと想像できるでしょう。

この本は、たくさんのカラー写真でツバルの暮らしぶりを伝えていきます。

☆

一四世紀以前にはすでに住民がいたということでした。

珊瑚礁さんじょうの大地には椰子やしの木が主体のこんもりした森の景色が見え、人々の暮らしが営々と続いてきただろうと思わせます。

☆

その森が、今枯れ始めている。

地下から海水がわきだし、井戸に海水がまじり、大潮のときは洪水にもなります。海面が上がってきたからです。その原因は地球温暖化とされています。

このままだと百年後には海中に沈んでしまうといわれているのです。





『てぶくろ』

ISBN 4-8340-0050-8

ゲーニー・M・ラチョフ / 著 うちだりさこ / 訳 1965年

ふくいんかん
福音館書店 800円+税 中型変型 縦28×23cm 16ページ

手袋の中に、もう一つの世界。

ウクライナの昔話です。ウクライナとは、どこにあるのでしょうか？

ヨーロッパの東端、黒海の北に位置する地方です。寒い国なのでしょうか。

森に手袋の片方が落ちていました。

最初にみつけたのはねずみでした。

そこへ、かえるがはねてきて「わたしもいれて」と言います。手袋の中は暖かそうです。次々と動物が現れ、手袋は超満員。うさぎ、きつね、おおかみ、いのしし、さらにくまも入って総勢七ひきです。

おやおや、手袋一つに、こんなにも

入れるのでしょうか？ はい、ふしぎですが入れるのですねえ。

うさぎさん、きつねさんも寒いでしょう。入れてあげたいから入れるのですね。最後のくまさんが入るときはもうどこにもすきまがなかったようですが、譲り合って空間を作ったようです。

手袋を落としたおじいさんが戻ってきました。

連れ立っていた犬が先にきてわんわんと吠えたものですから、七ひきの動物たちは森へ消えてゆきました。こんどは手袋におじいさんの手が入りました。

あなたも幼かった頃、手袋の思い出がありますか？



書名『星と伝説』

収録作品より「天のりょうしオリオン」

ISBN 4-03-509040-9

のじりほうえい

野尻抱影 / 著 1961年

かいせいしゃ

偕成社 1000円+税 A5サイズ 222ページ

スバル星は、真っ白なハトの群れ。

あなたには好きな星や星座がありますか？ 私はオリオンやスバル、そしてシリウスも好きです。どれも冬の星座ですね。きゅんと冷える空気にふれながら夜空を見上げると、ちよつと気持ちがいじまります。

☆

冬の夜空、「昴（すばる）」は頭のほぼ真上にあります。気づきましたか、今、スバルを漢字とひらかなで書きました。そう日本名なんです。正式（せいし）にはプレアデス星団と名前がついていきます。つぎにスバルから東の方に視線をおろしていくとオリオン座が見えます。オリオン座の中央には三つの星が

並んでいます。その三つの星を結ぶ線でさらに東へ目をうつすとひとときわ輝いて見える星がシリウスです。

☆

スバルは星のかたまり（星団）です。この本では七人の姉妹として登場します。大男でギリシア一番の獵師オリオンは、ふざけてこの姉妹を驚かせてしまいました。こわくなった姉妹は女神アルテミスに助けてもらい「銀色にかがやく、長い服のすそ」に隠れます。「もうだいじょうぶよ。出ておいで。」と女神が服のすそをかかげると、雪のように真っ白い七羽のハトが飛び立ちました。大神（おおかみ）ゼウスは「いつまでも空におきたいと思って、星にかえてしまいました。」スバル星の輝きは、白いハトたちだったのですね。♣



『どんなにきみが好きだか あててごらん』

ISBN 4-566-00341-8

サム・マクブラットニィ / 文 アンタ・ジェラーム / 絵

おがわひとみ

小川仁央 / 訳 1995年

評論社 1300円+税 中型変型 縦25×22.5cm 32ページ

うらやましいよ。どんなに好きだか、
自慢しあうのですから。
もつとだよ！ もつと、もつとだよ！

チビウサギはデカウサギが好きです。チビウサギは「こんなに」好きだよと、両腕をいっぱい広げて、デカウサギに見せました。

デカウサギもチビウサギが好きでした。デカウサギが両腕をのばすと、チビウサギよりずっとずっと広くなつてしまいました。

☆

背伸びをしてみたり、跳ねてみたり、ふたりのウサギは比べこします。

もつとだよ！ もつと、もつとだよ！
どうしたら自分の気持ちがあわかってもらえるのか、もどかしい思いをした経

験は、あなたにもあるでしょう。

☆

チビウサギは懸命に表現しようとしてます。でも、デカウサギは少しおとなっぽくて、チビウサギの提案を受けとめているフシがあります。そこが素敵だと、私は思っています。

もう寝る時間だったものですからチビウサギは眠くなりました。「ぼく、おつきさまにとどくぐらいにきみが好き」と言つて、寝てしまいました。デカウサギは「それは、とおくだ」と言い、「それは、とてもとてもとおくだ」と付け加えました。

チビウサギはすやすや眠っています。デカウサギはチビウサギにささやきました。「きみのこと、……ぐらいいきだよ」と。





『花よりも小さく』

ISBN 4-03-963800-X

ほしのとみひろ

星野富弘 / 著 2003年

かいせいしゃ

偕成社 1400円+税 中型変型 縦25.5×20.5cm 95ページ



本書の表紙

うどんがすき
そばがすき
ラーメンもすき
メン類はみんなすき
そんなわけで
シクラメンもすき

東京・日本橋にほんばしにある三越百貨みつし店に何気なく立ち寄り、そこで、少し乱れた筆書きの詩が添えら

れた花の水彩画が目にとまりました。細長いギャラリーで展示会が開かれていたのです。二十年くらい前です。

奥まった所で車椅子いすに座った男性がいました。見学者は私一人しかいなく

て落ち着きません。男性も控え目でなんとなく恥ずかしそうでした。

帰宅して初めて、あの男性が口に筆を加えて描いた絵だと知ったのです。

花よりも
小さくなれ
花の美しさが
見える

筆を噛み砕きたい／時がある／槍のように／突きたてたい／時もある／さまざまな思いが／風のように過ぎて／花を見ている

中学校の体育教師でしたが、クラブ活動中、首の骨を傷め手足の自由を失いました。

以来、ご自身を花に託した「詩画」を描かき続けています。

雨の日も
晴れた日も
じっと
待っていた
待っているあいだに
美しくなった



書名『ギリシア神話』

収録作品より「パンドラ」

ISBN 4-931129-12-9

いしimotoもこ とみやまたえこ
石井桃子 / 編・訳 富山妙子 / 画 2000年

のら書店 2000円+税 A5サイズ 342ページ

少女パンドラがふたをあけたら……

ずっと昔、人間はまだ病気というものを知らない時代がありました。闘う武器は何一つなく、食べ物も十分にありました。ある二人の兄弟はこのすばらしい時代に住んでいました。

兄は長い旅に出かける前に、弟に言いました。

「神がみからの贈り物は、どんなものでも、けっしてうけとってはならないぞ。」

やがて神はパンドラという少女をつれてきました。あまりにも美しく、弟は自分をなぐさめるために神がよこされたものと思い、家のなかに入れてしまいました。

しばらくしてまた神は、重い箱をどけました。ただし、ひと言つけ加えられていました。「けっしてあけないように」と。

弟は一日じゅう留守にすることが多く、パンドラはさびしくなり重い箱のなかに何が入っているのか知りたくなって、とうとうふたをあけてしまいました。

さて、箱のなかには何が入っていたのでしょうかね。



聞いたことがある、知っているつもり、をそのままにしておかないで、わずか一冊の本を読むことで、おおいに納得、おもしろい、のちのち役立つ、ことがあります。この本は、そういう本になるでしょう。





『ピカソ』

おはなし名画シリーズ

ISBN 4-938595-19-2

もりたよしゆき にしむらかずこ
森田義之 / 監修 西村和子 / 企画・構成 1998年

はくがどう
博雅堂出版 2912円+税 大型変型 縦33.5×26.5cm ページ表示なし

ピカソを知っていますか？

ピカソといえば「ゲルニカ」、そして「青の時代」に「バラの時代」。

ん？なんのこと？有名な画家ピカソを名前だけ知っていて、それ以外のことは何もわからない。絵をどんなふうに鑑賞しているのか、わからない。そういうことって、よくあるのです。

☆

ピカソは、一九八一年、スペインで生まれました。亡くなったのは一九七三年ですから一九世紀末から二〇世紀の画家だったのです。

二〇世紀は「戦争の世紀」ともいわれています。スペインでも戦争が起り、ゲルニカという小さな町がめちゃ

くちゃに破壊されました。ピカソは激しく怒り、戦争の恐怖と苦しみを、縦三メートル半、幅八メートル近くもある大作「ゲルニカ」という作品に表しました。

「青の時代」とは、親友カサジエマスが二〇歳で自殺し、それから三年間、彼の描く絵はすべて青だったので。「バラの時代」とは、恋人フェルナンドを愛し、青からバラ色へと変化をみせたのです。

☆

人はなぜ絵画を理解したがるのだろう。だれも小鳥の歌を理解しようとは思わない。草木や花を理解しようと思わずに愛せるのに、なぜ絵画となると人びとは理解したがるのだろう。——ピカソ。





書名『少年少女ファーブル昆虫記』
収録作品より「ヒジリオオフンコロガシ」

〈ヒジリ〉に漢字を当てるとく 聖 ≷ ≸ 〈神聖な〉の意
ひじり

ISBN 4-03-603010-8

ふるかわはるお

かいせいしゃ
偕成社 1200円+税 A5サイズ 272ページ

古川晴男 / 訳・解説 1962年

わたしは、巢の中をよく見るために、
地面に腹ばいになりました。

(本書 42ページより)

好ききらいに、犬派・猫派があるように、虫も、きらいな人には見向きもされない。それが、フン(糞)をころがす虫となれば、「うわーっ、きたない」と、お言葉をいただきますそうですが、そのフンがごちそうなのです。それも、とれたてほやほやのフンは大好物です。

☆

まあ、ファーブルの観察記録を読ん
でみてください。読み始めたら、つい
つい読みすすむことでしょう。ファー
ブルは一八二三年、フランスで生まれ
ました。若い頃、中学の先生をしてい
たとき、めしべに花粉がついて実にな

ると女性たちの前で講義しました。こ
れが問題になって、教職を追われまし
た。まだそういう時代だったのです。

☆

自分のからだより大きな球形のフン
玉を、どのようにして作るのでしょうか。
できあがったフン玉をころがしてゆく
フンコロガシをみた人は、「ああやっ、て、
ころがしながらつくるんだな」と思う
でしょう。しかし、それは、たいへんな
まちがいです。——とファーブルは言
い切ります。ころころころがす雪だる
ま方式でなく、陶芸家とうげいかがするろくろ
方式でもありません。材料を次々と
塗りつけているだけで、いつのまにか
まんまるくなるのです。ファーブルは
自分で観察したので、自信をもって「ま
ちがいです」と言うのです。♣



『ピパルクとイルカたち』

ISBN 4-265-06809-X

ジョン・ヒンメルマン / 作 はねだせつこ / 訳 2003年

岩崎書店 1300円+税 中型変型 縦28×23cm 31ページ

氷から自由にしたのは音楽でした

一九八四年一二月、チュコト半島で数千頭のシロイルカが氷に閉じこめられました。放置すれば死んでしまします。ソ連(現ロシア)政府は砕氷船さいひょうせんモスクワ号に救出を司令しました。氷をくぐり、翌年二月末、ようやくシロイルカたちのところにつきました。

砕氷船が到着するまで、イルカを発見した村人たちは冬のたくわえをイルカたちにわけてやりました。閉じこめられてしまわないよう、氷を割り続けました。村人たちはイルカを捕って食糧にしています。でも、「こういうときは、イルカをつかまえてはいけな

いんだよ」と、おとうさんはピパに言いました。「なぜつかまえないけないの?」「イルカのおかげで、人間は何百年も生きてこられたんだ。イルカには大きな恩があるから、こまっているイルカをころすわけにはいかないんだよ。」

しかし、イルカたちは動こうとしません。燃料が少なくなってきたので船は帰ろうとしました。ふと、ピパルクにいい考えがうかびました。ピパルクは砕氷船をおいかけて走りだしました。すると二頭のイルカがピパルクのあとをついていきます。ピパルクは、走りながら大声で歌をうたっていたのです。その様子をみていた船長は、「あの子を船にのせるんだ!」と叫びました。





『ヘスースとフランシスコ』

副題：エル・サルバドル内戦を生きぬいて

ISBN 4-8340-1885-7

ながくらひろみ

長倉洋海 / 著・写真 2002年

ふくいんかん

福音館書店 1600円+税 A5サイズ 232ページ

報道カメラマンと
難民キャンプの人びとの交流を描く

日本から地球儀をぐるっと半周まわせば、そこにエルサルバドルという国があります。九州の約半分の広さ。報道カメラマンの長倉は、一九八二年、内戦で揺らぐ小国でまだ三歳ぐらいの少女ヘスースに出会います。

《カールした髪のかわいい子だ。ぼくがカメラをかまえると、もっと激しく泣き出した。「ペルドン、ペルドン（ごめん、ごめん）」と言っても泣き声は大きくなるばかり。》

やがて、ヘスースたち難民キャンプの人たちを訪ね歩く旅になってゆきま

す。
内戦下二度も大地震に襲われ、そ

して九二年、内戦は終結した。

ある時、ヘスースに子どもがいることを長倉は知りませぬ。

《「エッ！」一瞬、耳を疑った。ヘスースに子どもが生まれた？」「さつき、抱いていたジャクリンがそうなの」

ジャクリンの父は二十二歳のフランシスコでした。フランシスコの両親は内戦で殺され、彼は左翼ゲリラに加わりませぬ。和平合意でゲリラも警察官になる道が開かれ、採用試験に受かり警察官になりました。

難民キャンプに生きる人たちとカメラマン長倉との交流に、はらはらどきどきさせられるフォト・ルポルタージユです。



『ポケット詩集』

ISBN 4-88747-003-7

たなかかずお

田中和雄 / 編 1998年

童話屋 1250円+税 文庫本サイズ 157ページ

お気に入りの詩をみつけよう

まっさらの絵の具箱や色鉛筆のふたを開けると、とてもきれいですね。新しい色を使い始めるときは少し緊張したりします。

その「色」を「ことば」と置き換えてみましょう。絵を描くかわりに、ことばでいろんなことを想像してみるのがいいです。



この『ポケット詩集』には三十三の詩がおさめられています。とびきり上等の詩ばかりということですが、さて、あなたのお気に召す詩に出会えるでしょうか？

まず、だまって目で。次は心のなか

で少し声を出すような気持ちで。さらに次は、誰もいないところで声を出してみよう。海辺や河原、山など、大きな声の出せそうなところで、おなかから声を出してみるのもいいですね。



気に入った詩はなんどもなんども読んでみるうちに、まるで自分の詩のように感じたりすることもあります。少しの時間があれば詩は読めます。書き写すことだって、できます。少しまねして作ることもできます。気持ちのいい詩が書けたら、うれしくなります。

詩が好きになったら、それだけで、もう「詩人」です。 



『ライオンと魔女』

カラー版 ナルニア国物語 1

ISBN 4-00-116371-3

C.S.ルイス / 作 瀬田貞二 / 訳 2005年

岩波書店 1300円+税 B6サイズ 235ページ

偉大なライオン「アスラン」がつくった国ナルニアは、白い魔女によって、限りのない冬、雪と氷の世界にされていました。

イギリスの空想物語です。第二次

世界大戦のころ、ロンドンから田舎に

疎開した四人の兄弟姉妹がいました。

年齢順にいうと、

ピーター(男)

スーザン(女)

エドモンド(男)

ルーシー(女・末っ子)

疎開先は、駅から十五キロも離れた

人里さびしいところにありました。

四人は二階に部屋をあてがってもら

ったのですが、階下の食堂まで行くの

に十分もかかるほど、広くて大きなお

屋敷でした。

よくあさ

翌朝、山も森も見えないほどに雨が

ざあざあふっていました。「家のなかを

探検するんだ」と、ピーターが提案

すると、みんなは賛成しました。

☆

ある部屋でルーシーは衣装だんすの

ドアをあけました。毛皮のコートがい

くつも吊り下げられていました。大好

きな毛皮にさわつたり、においをおい

だり、顔をこすりつけたりしているう

ちに、たんすの奥へ入ってゆきました。

いつのまにかルーシーは、「ナルニア

の国」に足をふみいれていたのです。

☆

黄金色のたてがみ、何者をもうちひ

しくような威厳のある王者の目をも

ち、名を「アスラン」というライオン

に、四人はやがて出会います。





書名『アラビアン・ナイト』
収録作品より「^{まじん}漁師と魔神」

ISBN 4-8340-1420-7

ケイト・D・ウィギン + ノラ・A・スミス / 編 W・ハーヴェイ ^{ほか} / 画
1997年 ^{ふくいんかん}福音館書店 2500円+税 A5サイズ 581ページ

「死にかたをきめる前に、
たのみが一つあるんだ。」

「アラビアン・ナイト」はペルシャからアラビア(現在の、イランから西へ、エジプトにかけての一带)に伝わる物語「集」です。それぞれ独立して読めるお話が二六〇以上もあります。そのなかに、有名な「アラジンと魔法のランプ」や「アリ・ババと四十人の盗賊の話」があり、この本にも収録されています。

☆

さて、このお話は、まずしい漁師と魔神の知恵くらべです。

一日四回以上は網を打たないことに決めている漁師は、その日、一回目はロバの死骸、二回目は砂利と泥がいつばいのかご、三回目はまたも石や貝が

らや泥、という具合だったので、アツラーの神にお願いをして四回目、こんどは青銅の壺でした。

☆

壺のふたをあけると天までとどくほどの真つ黒な煙が出てきて、やがて大きなかたまりとなり、魔神が現れました。魔神は一八〇〇年以上も昔に罰で壺に閉じこめられたそうです。

誰かが壺のふたを明けてくれれば感謝を示そうと思っていたのですが待ちきれず、こんど壺から出たときは、そいつを殺してやろうと思っていました。

魔神は漁師に言いました。殺してやるから、どんな殺され方がいいかと。そんなことに返事はできませんよね。漁師はどうすればこの難をのりこえられるか、知恵を働かせます。





『ワハハ先生のからだの話』

ISBN 4-577-02638-4

やまだまこと

山田真(=ワハハ先生) / 著 いまき みち / 絵 2003年

フレール館 1000円+税 A5サイズ 236ページ

わかりやすさに、かんばい乾杯！

毎日小学生新聞に連載された記事を一冊の本にしたということですから、小学生が読んでもわかる内容ということですよ。確かに、わかりやすい。頭のてつぺんから足先まで、皮膚から内蔵・骨まで、からだの部分、あるいは、しくみを、二ページずつで説明している本です。

☆

わかりやすくかつおもしろいのですが、こういう本はハラハラドキドキする本ではないので、興味のあるところだけ読んでしまうと、あとは閉じたままということが多いのです。この本は、しんぼうして、ぜひ全部読み通してみてください。

子どもの本だと思ったのに、「なんと詳しい」と驚くでしょう。ワハハ先生は「手のひら」の項目で、感情線・頭脳戦・生命線などの説明をする遊びつきの多い先生ですが、からだを理解するに必要な知識をしっかりと詰め込んでいます。

☆

「医学」のようにむずかしい学問・成果を、どのようにすればわかりやすく伝えられるかと努力し、それを実現させているワハハ先生に、私は敬意を表したいと思います。

読む人にわかりやすいよう「わかりやすく書く」には、それなりの鍛錬たんれんが必要。物事をよく観察し、よく考えているからこそ、わかりやすく書けるのだと私は思います。♣

ここから、アンカーボックス

アンカーボックスについて

ここまでの「プリムラボックス」は、本を読み始める動機づくりであつたり、興味や関心を広げるきっかけになりそうな本を選んでみました。

アンカーボックスは、このプリムラボックスと比べて、ややむずかしく感じるかな？と思われる本や、じっくり時間をかけて読んでみたい本を選んでいきます。しかし、「アンカー」と「プリムラ」を区別する理由は特になく、あいまいでもあります。目安程度に思ってください。

『解剖学教室へようこそ』

ちくまプリマーブックス

ISBN 4-480-04173-7

ようろうたけし

養老孟司 / 著 1993年

ちくま

筑摩書房 1200円+税 B6サイズ 217ページ

わからないままにしている」とは
いくらでもある

解剖といえば、私は中学生の頃にしたらカエルの解剖を思い出します。心臓がピクピク動いていて感動しましたが、それだけのためにしたわけですから今思えば残酷なことをしたものです。

この本の著者＝養老も大学三年で初めて人間の解剖をするわけですが、それまではカエルの解剖をしたことがあるだけだったそうです。

☆

この本を読んでわかること。

① 胃の手術なら胃だけをめざしておなかを切ればいいのですが、解剖の勉強では、おなかの皮膚、筋肉、そして

やっとならんどどりつくわけです。

② なぜ、死体は気味がわるいのか？
特に、それは目と手にあらわれる。

③ 簡単な解剖学の歴史。

④ 死んでいるとはどういうことか。
死んでいるように見えても毛が伸びたりすることもあり、細胞がまだ生きていることもある。

☆

生死の境界線がそうであるように、はつきりしないこともあるし、「なんの役に立つか」わからないままにしていることは、いくらでもある。

なんでも答えがあると思うのは、まちがいのもと。 

今、考えますか？ それとも、あとで？

「哲学」ってなんだろう？ ちよつとむずかしそうで、とつつきにくい気持ちもあるかな。そういうむずかしいことは、ずっと避けて通れるでしょうか？ 過去に、自分はなぜ生まれてきたのだろうか？——と、もうこんなことを考えたことがあるかもしれせん。病気などで「死」に直面すると多くの人は「死」を考えるようになります。

☆

花を美しいと思う時、それは花が美しいのだろうか、それとも自分が美しいと
思っているのだろうか。これはどつちが正しいのだろうか。

(15ページより要約)

これは、「思う」と「考える」とは

どう違うのか考える、というくだりに出てきます。「正しい」とはどういうことか、も課題になっています。

自分だけが思っていることなのか、ほかの人も思っているのか、このとき、「考える」ことになりますね。

☆

私が美しいと思うものを、他人が美しいと思うとは限りませんって、言う人は多いはずだ。好みや見方は人それぞれ違うからね。でも、「美しい」という言葉は「美しい」を意味すると、ちゃんと知っている。それはなぜなのか。
(34ページより要約)

言葉としては、「美しい」の意味が通じ合っている。なぜだろう？

こんなことを考えてみよう、という本です。
♣

『太平洋ひとりぼっち』

ISBN 4-8072-1121-8

ほりえけんいち

堀江謙一 / 著 2004年

かじしゃ

舵社 1429円+税 B6サイズ 279ページ

お母ちゃん、ぼく、きたんやで

ほりえけんいち
堀江謙一を知っていますか？

一九六二年八月十二日、全長六メートルに満たない小さなヨットが、日本から太平洋を越えアメリカ西海岸に到達しました。乗員は当時二十三歳の謙一青年ただ一人。密航でした。

アメリカへ行くには渡航許可が必要

なことを青年は十分に承知していましたが、調べれば調べるほど許可になる見通しはありませんでした。アメリカ到達よりさかのぼること九十四日前の夜、兵庫県の西宮港をひっそり出港したのです。

この本は、出発前の計画・準備、

そして、九十四日間の航海の様子を青年みずから記録したものです。

西海岸サンフランシスコで、彼は英雄として市民の歓迎を受けました。しかし、日本では、一人の冒険家にごう対処してよいものか頭をかかえこんでいたようです。

次は、到達した八月十二日の日記より。

〈マーメイド〉は、本日ただいまより、ゴールデン・ゲートに進入を開始する。お母ちゃん、ぼく、きたんやで。

〈マーメイド〉：「人魚」の意味。

ヨットの愛称。



ガイド、アンナ、マリオ、戦地を放浪する子どもたちの名前です。

第二次世界大戦下、戦場だったイタリアが連合国に降伏したその年、イタリアでの物語です。イタリア国内では進駐してきたドイツ軍がまだ連合国と戦っていました。

☆

母が死んで孤児になったガイドは、母と住んでいた村を出てひとりナポリに行きました。これがガイドにとつて放浪の始まりです。ナポリは地中海を臨むイタリア南部の大都会。この町も空襲の危険が迫っていました。

町には飢えた子どもたちがたくさんいました。ガイドは「パン屋のだれにも見つからないようにしてください」

とマリア様にお祈りし、パンを一つ盗んだ。ガイドはパンを三つにわつた。一つを今夜食べ、次は明日の朝食用に、あとはアンナに残した。アンナのおばさんが病氣だったから。

☆

その後、アンナのおばさんは空襲で死んだ。ガイドとアンナ、そして、アンナの弟マリオの三人は、危険なナポリを去ることにしたが、行く当てもなかった。そのとき、ガイド十二歳、アンナ十一歳、マリオはわずか四歳でした。アンナに「どこへいくつもりなの？」と聞かれ、ガイドは「カッシノへいくんだ！」と言います。カッシノに修道院があることを知っていたからです。

いつか放浪が終わって、三人に平和がやってくるのでしょうか？



十五歳の少女は、男を銃殺したが……

ベトナム戦争が終わって十年後、主人公クイは、戦時下み^づから殺した男の家族を訪ねようとします。

クイは五人家族の末子でした。母父兄姉は皆この順に次々と戦争で殺されました。

この戦争は同じ国民どうしが敵味方になって戦っていたのです。クイは恨みをはらすために、子どもだけで編成されたゲリラ「ツバメ隊」に入っただけです。

銃は子どもには重かった。ほんの少しの間、高く構えているだけでも腕が

だるくなるのでした。しかし、作戦は子どもだからといって手加減をしてくれません。

想像を絶する過酷な運命にクイは流されてゆく。父兄姉を殺害したトウアンに銃を向けるが二回失敗、三度目、敵陣に入り込み、トウアンを真正面から撃ち抜いた。そのとき、クイは十五歳だった。

終戦後、クイは国の指導者に就いた。ある会議で、非難を受けその場を去った女性を追ったクイは、彼女がかつて自分が使命で殺害した男の妻だったことを知ります。

そして、トウアンの妻やその子どもたちも同様「裏切り者」として石を投げられていたのです。

『ナゲキバト』

ISBN 4-7515-1802-X

ラリー・バークダル / 著 片岡しのぶ / 訳 1997年
かたおか

あすなろ書房 1300円+税 B6サイズ 127ページ

わしら人間は、祈るなら、苦しいことの意味を理解するのを助けてほしい、と祈るべきだ。苦しいことを取りのぞいてほしい、と祈るのでなくね。

ポップの言葉 73ページ

主人公の少年ハニバルは九歳。交通事故で両親を亡くし、その三日後、

おじいさんのポップと暮らすようになりました。舞台は一九五九年のアメリカ。

好奇心だけのために撃つてみたかった銃で、ハニバルは一羽の鳥を撃ち落としてしまいます。その鳥は、ナゲキバトの母親鳥だとポップに教えられます。近くに巣があるに違いない。そのとおりで、巣には二羽の赤ん坊鳥がいました。「父親鳥が自分の力だけで両方を育てるのは無理だ」。ポップは、一羽を生かすためにはもう一羽を殺

すしかないと諭しました。「どつちにするか、きめなさい」

またあるとき、子牛の番を頼まれたのですが、友達のチャーリーと遊びに夢中になっていて、子牛を死なせることになりました。

失敗を重ねるたびに、ポップは叱ることなく、生きるために必要なことをハニバルに話して聞かせます。

この本を読んで、トルストイの『人はなんで生きるか』（中村白葉訳・岩波文庫）を思い出しました。でも、トルストイの本ほど宗教的ではないので、ずっと読みやすいでしょう。



この冊子について

- ☆ 掲載している41点の本は、すべて書店で入手できます。
今後、入手できない本が発生したときは、入手できる本に改め、版を更新する予定です。
- ☆ 星野道夫著『グリズリー』および星野富弘著『花より小さく』の表紙画像はそれぞれの著作権者より許諾を得て掲載しています。
- ☆ 掲載している41点の構成を変更しない限り、この構成については編者に著作権があります。読書の普及を第一の目的としている冊子ですから、非営利では許諾を求める必要はありませんが、引用等においては出典等の表示をお願いいたします。
- ☆ 「読んでビンゴ！」は、この冊子の考案です。非営利に限り改変自由で出典表示も不要です。楽しいビンゴを考えてみてください。3×3、4×4など、小さいビンゴのほうがより楽しめるように思います。
- ☆ 非営利に限り、全部または一部の複写を著作権者の許諾を得ずして認めます。
- ☆ 発行者のヒントボックスは、編者=山田利行が代表の書店です。この冊子についてのお問合せ、並びに、書籍のお求めについて、ご相談も承っています。連絡先はこの裏側に表示しています。

水ぬれ注意 印刷に染料インクを使用。紙面が水に濡れるとインクがにじみます。

本の大きさ 目安のために

大	大型変型
↑ A4サイズ	
↑	中型変型
↑ B5サイズ	
◇ A5サイズ (この冊子の大きさ)	
↓ B6サイズ	
↓	小型変型
↓ 新書サイズ	
↓ 文庫本サイズ	
小	

中学生向け読書案内 34プラス6

本も、おもしろい！

第1版 2005年7月7日発行

山田利行・編著

ヒントボックス・発行

<http://homepage1.nifty.com/hint-yf/>

〒673-0023 明石市西新町2-1-6-405

電話+Fax 078-922-1188

e-mail hint-yf@nifty.com

頒価 100円 (税込み)